

# 社会資本総合整備計画(第4回変更)

滝尾中部地区の円滑な交通体系の形成と安全・安心なまちづくり

平成 2 9 年 6 月

大 分 県 大 分 市

社会資本総合整備計画

平成 29年6月23日

計画の名称	1 滝尾中部地区の円滑な交通体系の形成と安全・安心なまちづくり							重点計画の該当									
計画の期間	平成24年度～平成29年度(6年間)				交付対象	大分市											
計画の目標	滝尾中部地区は、中心市街地の外縁部にあり、中心市街地や大分自動車道へのアクセス機能が高い住宅地である。通過交通の多さに比べ、地区内道路の整備率が低く、防災・防犯面での危険性が非常に高いことから、以下の目標のもと、地区内の防災・防犯面の向上による安全・安心で快適な住環境づくりに努める。 ○災害、犯罪に強い市街地の形成(防災、防犯性の向上) ○円滑な交通体系の形成と交通安全性、歩行者の快適性の向上(交通体系の整備) ○良好な住環境の整備・誘導(住環境の向上)																
計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「地域防災力・防犯力向上についての満足度」を52%(H23)から56%(H28)に向上</li> <li>「自動車交通についての満足度」を43%(H23)から55%(H28)に向上</li> <li>「地区内排水に対する満足度」を42%(H23)から60%(H28)に向上</li> <li>「防災防犯活動への参加者の割合」を1,303人(H23)から2,000人(H28)に向上</li> </ul>																
定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値			備考						
								当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H29末)	※中間目標は任意						
	アンケート調査による避難所・避難通路についての満足度と歩行者空間についての満足度の総合の満足度を測定する。							52%	54%	56%							
	アンケート調査による自動車交通の利便性及び安全性に対する事業効果が期待できる片島、羽田東地区住民の満足度を測定する。							43%	49%	55%							
	アンケート調査による地区内排水についての事業効果が期待できる片島区住民の満足度を測定する。							42%	50%	60%							
	防災防犯活動への住民参加者数を測定する。							1,303人	1,600人	2,000人							
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,670百万円	A	540百万円	B	1,130百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%					
<b>交付対象事業</b>																	
<b>A 基幹事業</b>																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容・規模等 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	備考	
									H24	H25	H26	H27	H28	H29			
1-A-1			大分市	直接	大分市	滝尾中部地区都市再生整備計画事業	道路環境整備等 140ha	大分市							540	別添1	
											合計	540					
<b>B 関連社会資本整備事業</b>																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	備考
										H24	H25	H26	H27	H28	H29		
1-B-1	街路	一般	大分市	直接	大分市		(都)片島松岡線整備	街路整備 L=580m	大分市						1,130		
											合計	1,130					
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
1-B-1	骨格となる都市計画道路の整備により、地区内の交通ネットワークを形成し、安全・安心して生活できる住環境の形成を図る。																
<b>C 効果促進事業</b>																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	備考
										H24	H25	H26	H27	H28	H29		
											合計	0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
<b>D 社会資本整備円滑化地籍整備事業</b>																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	備考	
									H24	H25	H26	H27	H28	H29			
											合計	0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					

交付金の執行状況

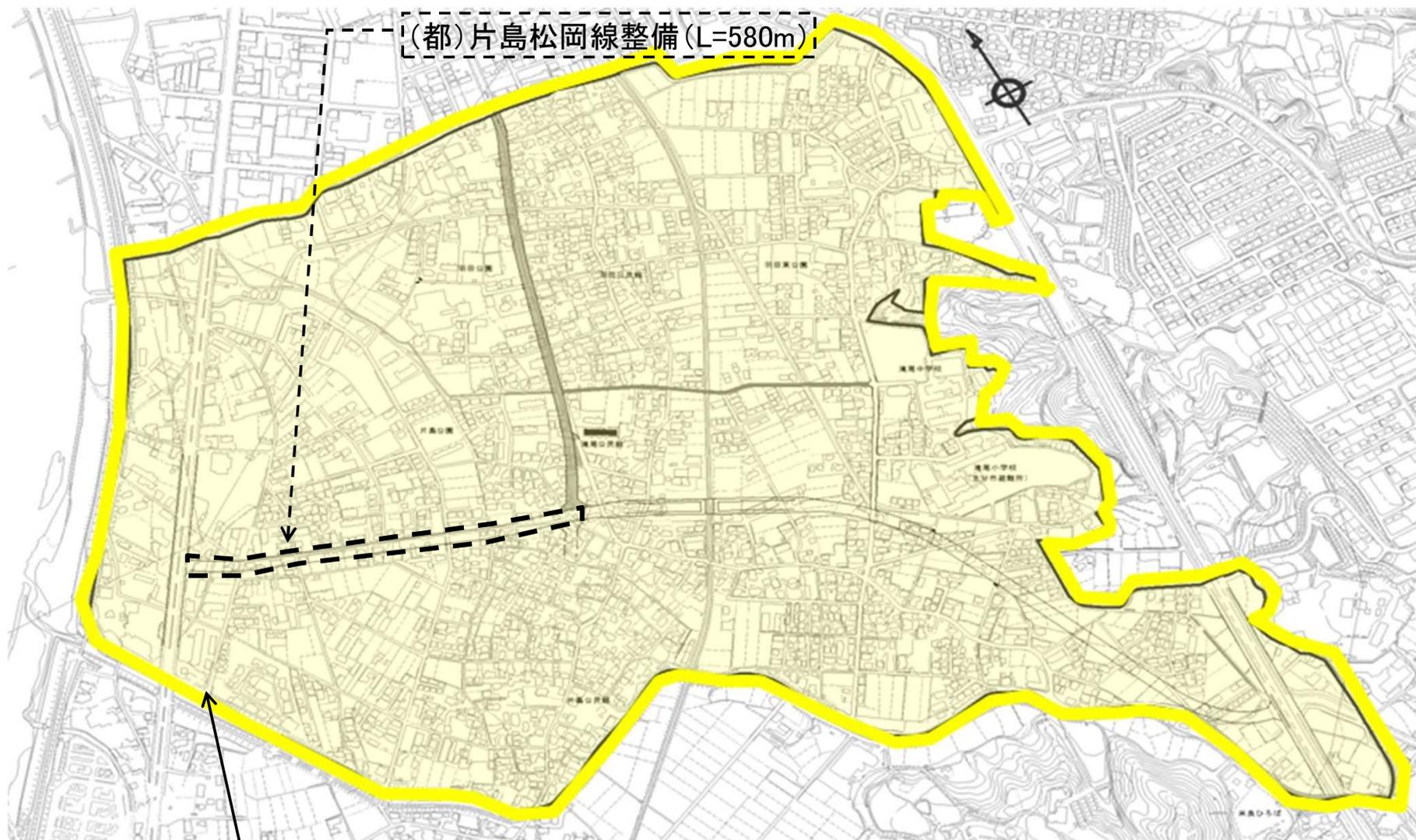
(単位：百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	113.7	26.6	64.2	3.0	
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	113.7	26.6	64.2	3.0	
前年度からの繰越額 (d)	33.8	33.7	0	63.7	
支払済額 (e)	113.8	60.3	0.5	63.7	
翌年度繰越額 (f)	33.7	0	63.7	3.0	
うち未契約繰越額 (g)	0.1	0	31.3	3.0	
不用額 (h=c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越+不用率 (h=(g+h)/(c+d))	0.1%	0.0%	48.8%	4.5%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	-	-	工事に伴う支障物件の移設に不測の日数を要したため。	-	

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載

(参考図面)

計画の名称	滝尾中部地区の円滑な交通体系の形成と安全・安心なまちづくり		
計画の期間	平成24年度 ~ 平成29年度 (6年間)	交付対象	大分市



1-A-1 滝尾中部地区都市再生整備計画事業(140ha)

凡例

- 基幹事業
- 関連社会資本整備事業
- 効果促進事業

# 都市再生整備計画(第4回変更)

た き お ち ゆ う ぶ  
滝尾中部地区(第2期)

お お い た お お い た  
大分県 大分市

平成29年6月



都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p><b>目標 1：災害、犯罪に強い市街地の形成（防災、防犯性の向上）</b></p> <p>○災害や犯罪に対して強い市街地を形成するため、緊急車両等も円滑にアクセスできる道路網の整備を行う。          ○浸水被害への対策として、幹線排水路の整備や道路整備に伴う道路排水施設の改善、ポンプ場の整備促進など、排水機能の向上を図る。          ○新たな避難路の指定、避難訓練や防災マップ等による住民への周知により防災面の強化を図る。          ○地域の防災・防犯に関する組織の活動内容の充実(特化した災害に対する避難訓練等)や活発化により、より多くの住民が防災・防犯活動に参加する環境を形成する。          ○防災・防犯に関する地域リーダーの育成や地域コミュニティの醸成により、地域防災力・防犯力の向上を図る。          上記取り組みにより、防災・防犯に対する住民意識の向上と行動力をつけ、ハードとソフトの両面から総合的な地域防災力・防犯力の向上を図る。</p>	<p>■市道 羽田4号線(生活道路の整備)【道路/基幹事業】          ■市道 羽田片島2号線(片島公園前道路(北側)の整備)【道路/基幹事業】          ■市道 羽田片島1号線(生活道路の整備)【道路/基幹事業】          ■市道 片島津守1号線(片島公園前道路下水(南側)の整備)【道路/基幹事業】</p> <p>□まちづくりワークショップの開催(地域防災防犯活動支援)【まちづくり活動推進事業/提案事業】</p>
<p><b>目標 2：円滑な交通体系の形成と交通安全性、歩行者の快適性の向上（交通体系の整備）</b></p> <p>○滝尾小中学校生徒の通学時の安全性を高めるため、通学路となる道路について歩道のカラー舗装による歩車分離の実施など、安全で連続性のある歩行者空間の整備を図る。</p>	<p>■市道 羽田8号線(小学校進入路の整備)【道路/基幹事業】          ■市道 片島5号線(下郡滝尾線連絡道路の整備)【道路/基幹事業】          ■市道 加納滝尾中学校線(滝尾小学校前道路の整備)【道路/基幹事業】          ■市道 加納滝尾中学校線(滝尾中学校前道路の整備)【道路/基幹事業】          ■市道 片島2号線(5差路交差点の整備)【道路/基幹事業】          ■市道 片島1号線(片島1号線の整備)【道路/基幹事業】</p> <p>□まちづくりワークショップの開催(地域防災防犯活動支援)【まちづくり活動推進事業/提案事業】</p>
<p><b>目標 3：良好な住環境の整備・誘導（住環境の向上）</b></p> <p>○児童から高齢者まで利用者の利便性や快適性の向上を図るため、公共施設整備においてはユニバーサルデザイン・景観形成にも配慮した整備を進める。          ○遊休農地など今後の開発可能性のある地域の良好な住環境形成を誘導するため、地域住民による勉強会を実施しながら地域独自のルールづくり(地区計画等)を検討する。</p>	<p>■市道 片島津守1号線(片島公園前道路の整備)【道路/基幹事業】</p> <p>□下水道(雨水施設工事)事業【地域創造支援事業/提案事業】          □まちづくりワークショップの開催(地域防災防犯活動支援)【まちづくり活動推進事業/提案事業】</p>
<p><b>その他</b></p> <p>○「地域防災防犯活動支援」について          「防災、防犯」をテーマに、住民主体によるイベントや地域学習会(ワークショップ)を継続開催し、地域防災力、防犯力の強化を図るとともに、本地区の整備課題の把握とまちづくりについての認識を高める。</p> <p>○「地域のルールづくり(地区計画)の検討」について          都市計画道路の整備に合わせた良好な沿道景観形成を図るため、壁面後退や建築物の形態規制など、地域のルールづくりを住民との勉強会を開催しながら検討する。          遊休農地など今後の開発可能性のある地域の良好な住環境形成を誘導するため、地域住民による勉強会を実施しながら地域独自のルールづくり(地区計画等)を検討する。</p> <p>○交付期間中の計画の管理について          交付期間中において各種の事業を円滑に進め、目標に向けて確実な効果をあげるため、市と住民が協働して、事業成果についての評価や事業の整備内容、進め方などについてワークショップ等を実施する。また、その結果については、まちづくりニュースを発行し随時、住民に情報公開する。</p>	

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費	540	交付限度額	216	国費率	0.4
---------	-----	-------	-----	-----	-----

(金額の単位は百万円)

基幹事業	事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	費用便益比B/C
							開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分		
道路	市道 羽田4号線		大分市	直	L=195m, W=4.0m	H25	H26	H25	H26	25.0	25.0		25.0	—	
	市道 羽田8号線		大分市	直	L=230m, W=4.0m	H28	H28	H28	H28	29.0			29.0	—	
	市道 片島5号線		大分市	直	L=90m, W=6.0~10m	H24	H26	H24	H26	131.1	131.1		131.1	—	
	市道 羽田片島2号線		大分市	直	L=330m, W=5.0m	H28	H28	H28	H28	33.0	33.0		33.0	—	
	市道 加納滝尾中学校線(その1)		大分市	直	L=800m, W=7.0m	H24	H27	H24	H27	81.4			81.4	—	
	市道 加納滝尾中学校線(その2)		大分市	直	L=330m, W=7.0m	H24	H28	H24	H28	54.9	54.9		54.9	—	
	市道 羽田片島1号線		大分市	直	L=100m, W=3.5m	H25	H27	H25	H27	5.8			5.8	—	
	市道 片島津守1号線		大分市	直	L=300m, W=5.0m	H24	H28	H24	H28	59.8	59.8		59.8	—	
	市道 片島2号線		大分市	直	5差路交差点の整備	H24	H24	H24	H24	1.0	1.0		1.0	—	
	市道 片島1号線		大分市	直	L=210m, W=2.0m	H25	H29	H25	H29	4.9	4.9		4.9	—	
公園															
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設															
高質空間形成施設															
高次都市施設															
中心拠点誘導施設															
連携生活拠点誘導施設															
生活拠点誘導施設															
高齢者交流拠点誘導施設															
既存建造物活用事業(高次都市施設)															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型														
	沿道等整備型														
	密集住宅市街地整備型														
	耐震改修促進型														
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
合計										425.9	425.9	0	0	425.9	0.0

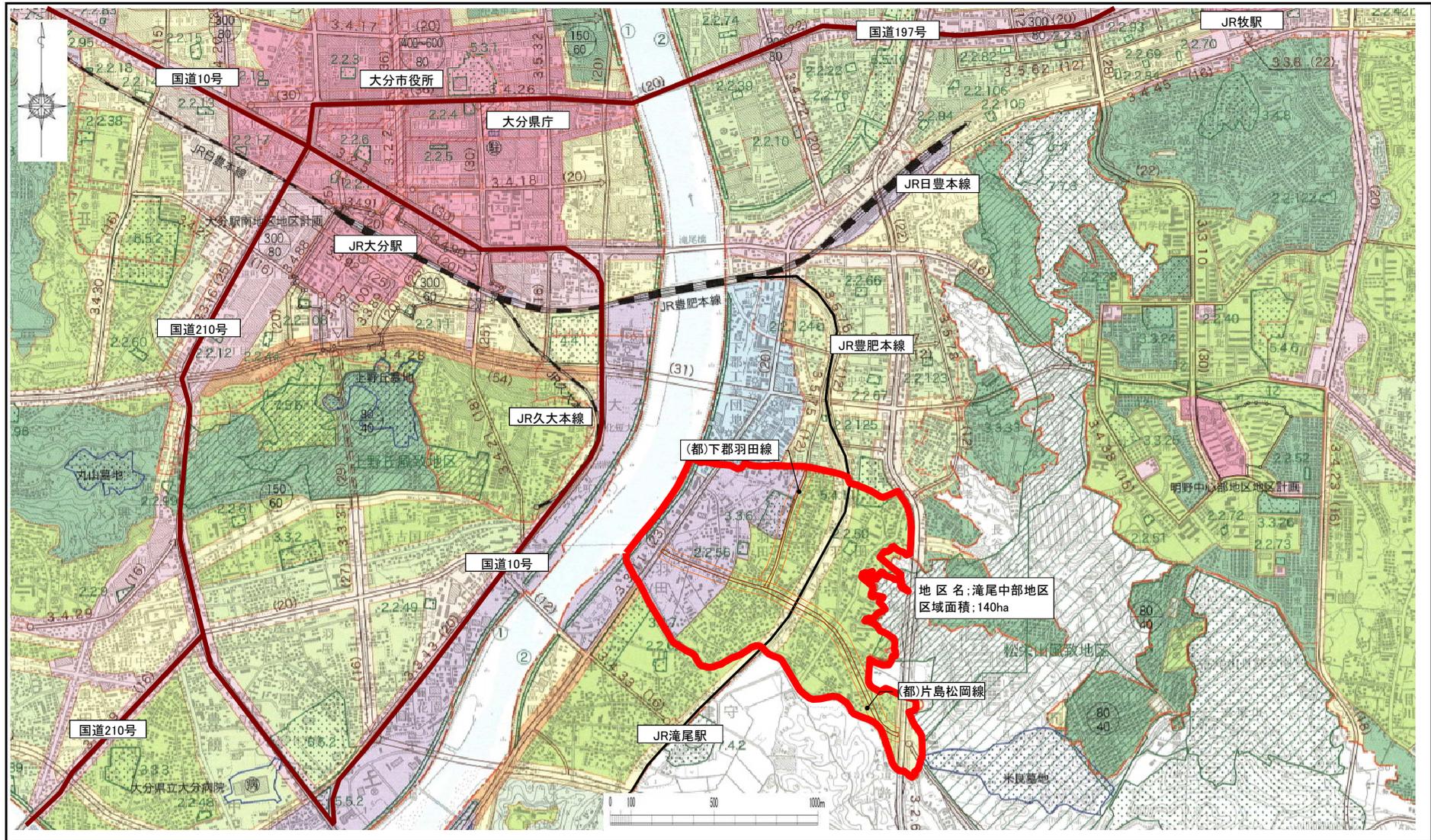
提案事業(継続地区の場合のみ記載)															
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	費用便益比B/C	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分			
地域創造支援事業	下水道(雨水施設工事)事業	片島地区	大分市	直	L=300m	H28	H29	H28	H29	109.6	109.6			109.6	
事業活用調査	事後評価書作成委託	滝尾中部地区	大分市	直	1式	H29	H29	H29	H29	4	4			4	
まちづくり活動推進事業	まちづくりワークショップの開催	滝尾中部地区	大分市	直	1式	H25	H25	H25	H25	0.5	0.5			0.5	
合計										114.1	114.10	0	0	114.1	

(参考)関連事業												
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費	
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度		
(都)片島松岡線整備	(都)片島松岡線	大分市	国土交通省	W=1.8m, L=580m		○				H24	H26	1.130
合計												1.130

合計(A+B) 540.0

都市再生整備計画の区域

<p>滝尾中部地区(大分県大分市)</p>	<p>面積 140 ha</p>	<p>区域 大分市片島、羽田、米良の各一部</p>
-----------------------	------------------	---------------------------



## 滝尾中部地区(大分県大分市) 整備方針概要図

目標	防災、防犯のまちづくりによる、安全、安心で快適な住環境の形成	代表的な指標	地域防災力・防犯力向上の満足度 ( % )	52 (23年度) → 56	29年度
			地区内排水に対する満足度 ( % )	42 (23年度) → 60	29年度

